

# いしだ便り

第 20 号

2017年10月26日発行

発行 石田ふるさと振興会

編集 総務広報委員会

## 伊達市へ石田地区 振興計画書を提出

事務局長 渡辺三男

伊達市仮設焼却炉影響緩和基金（二億円）の事業に対する、石田地区の要望を全地区、各種団体等から四十項目の提案がなされました。それに基づいて地区団体から四十四名の検討委員を選出し、四回の検討委員会を経て最終素案を作成委員 十二名により石田地区振興計画を作成しました。

その計画書を十月四日会長以下三名と霊山総合支所長同伴の上伊達市へ提出しました。

大きく三つの目標を設定し、人づくり、暮らしづくり、地域づくりにより「石田ふるさと宣言」の将来像に向かっての事業といたしました。尚詳しくは別綴りの事業内容書をご覧ください。

今後につきましては市長直轄総合政策課と相談しながら進めてまいります。席上市側から間口が広いので実現性の高い優先順位を専門的なアドバイスを受け細かく検討しなければならぬので密に協議することになりました。

皆様からの数多くの要望誠にありがとうございました。

## 石田の宝特集十六「伊達市民族芸能 濫觴神楽」

現在（十月二日）鈴嶽神社祭礼に奉納する為の濫觴の舞の練習が行われています。中学生二人を筆頭に十二人の子供たちが一生懸命に刀を操る姿を見て、方の子が懸命に刀を操る姿を見て、自分の昔を思い出します。いつまでもこの形が続いて行けばいいと思います。



五日間毎晩練習しました



十月八日本番 奉納しました

## お盆のソフトボール大会



参加者全員で

八月十三日午前8時から開会し、石田小学校にて越田チーム、スポ少OBチーム、中瀬チームの三チームにより総当り戦を行い今年も越田チームが優勝しました。老若男女小学生から七十歳くらいまでの方や駐在さん、教頭先生まで総動員し懸命にプレー汗を流し楽しみました。

後から数日筋肉痛になりました。

今年も石田の夏祭りを  
楽しみました

八月十三日雨天の合間になんとか実施できました。豪華景品の盆踊りや魚つかみ、トマトすくい、焼きそばなど子供たちは、お盆の祭りを楽しんでいます。



絶品ミニトマトすくいコーナー



200人ほどの盆踊り



豪華景品当選に熱気



子供輪投げコーナー



毎年好評弾き語り



ワンちゃんも踊りに参加



なかなか掴めません



おいしい塩焼きでした

お盆に実施された夏祭りでは、当委員会の役割として魚つかみのイベントを担当いたしましたところ、大勢の子供たちとご父兄の方々に楽しんでいただきました。中には勢いよく泳ぐ魚にビビり子供さんが逃げ出す様子も見られ心地よい一駒を見ることができました。魚は塩焼きにして持ち帰りしていただき、会場内にも配り食べてもらい好評をいただきました。

次は十一月の、ふるさと祭りに向けて準備を進めており、芸能部門を担当致しますのでご支援をお願いいたします。

広報誌、ホームページにつきまして、部落の出来事、地域の明るい話題なども随時受け付けておりますので、宜しく願いいたします。

総務広報委員会

### 健幸福社委員会

八月の石田つくクラブでは伊達市保原プールで遊んだ後、交流館に戻り毎年恒例の流し素麺とスイカ割りを実施しました。

長雨が続いた中、久々の晴天に恵まれたので夏らしい経験が出来たと思います。

九月は石田地区防災訓練に参加し、十月は「じょうもびあ宮畑」施設の見学を予定しています。親子での参加、大歓迎です。



煙体験しました



好評流し素麺

### 地域活性化委員会

石田のいいところ写真コンテストを三年ぶりに開催します。締切日は十一月二十日です。石戸地区交流館までドシドシ出品してください。素晴らしい賞品が待っています。

### 環境防災委員会

九月十七日(日曜日)に第二回目となる防災訓練が石戸地区交流館で、約百人の方の参加のもと行われました。今年も、防災無線の出力試験と上中瀬地区住民の皆さん十七名参加による避難訓練も初めて実施されました。

さらに、伊達東分署の皆さんによる水消火器による実演やスモークマシンによる煙体験そしてポンプ車の展示、婦人会、サロンの皆さん



裏道からの避難訓練



水消火器訓練うまくできました

さんによる炊き出し訓練、非常食の試食など盛りだくさんの充実した内容となりました。ご協力ありがとうございました。



おいしかった非常食



炊き出し訓練後いただきました

### お知らせ

#### 石田出身の女性歌手

「KANADE」カナデさんが出演します。

十一月十九日石田ふるさと祭りにご近所さんお誘い合わせ相乗りでご来場願います。

# やまもり会で活動しています

やまもり会 佐々木由正

会に参加して三年目の年、きつかったのは、私にも何か出来る仕事があるのではないかと、また、林業の仕事にも興味深いものがありましたので参加することにしました。始めの作業は補助の手伝いから始まり、作業の方法が解らず、また、専門用語に戸惑いを感じました。理解ができず、疲れるばかりでしたが何回か参加しているうちに作業にも慣れてきて、スムーズにできるようになりました。山の仕事は意外と体力と気力が必要で一日の仕事が終わると、満足感と披露でぐったりしました。特に足全体にけいれんがその都度ありました。そのような繰り返しで現在に至っています。今後は技術を磨き仲間と共に安全面に注意しながら活動していきたいと思っています。



# ヒガンバナを植栽した 石田川の草刈実施



石田川鹿ノ入り地内



桜田地内

八月三十一日から二日間に渡り蓬田から孫五老内地内までの2・5キロ区間の両岸堤防の草刈を石田ふるさと振興会役員及び会員により草刈を実施しました。そのおかげにより今年もヒガンバナが見事に咲き石田川を妖しくも華やかにかざってくれました。

# 石田敬老会 渋谷秀子歌謡ショー

九月十日石田婦人会主催により敬老会が石戸地区交流館で開催されました。米寿の方に寿座布団の記念品が贈呈され、毎年好評の「渋谷秀子歌謡ショー」やレクダンスなどを楽しみました。



渋谷秀子歌謡ショーを楽しみました

# 編集後記

今年は梅雨明けしたら八月はずっと雨が続き夏がなく急に秋となってしまうましたが、稲作などの収穫に大きな影響がなくなりました。

ヒガンバナ花も植栽事業により石田川沿いやあちらこちら一斉に咲き乱れ見事な景観を作り出していました。調べてみましたら球根に毒がありモグラよけに土手やあぜ道に植えられていることは知られていますが、水に晒し毒を抜き飢饉など最後の最後に食べる保存食として植えられていたすごい花でした。また別名曼珠沙華といい仏教ではおめでたい兆しの花という意味もありました。

年々立派に咲く姿を見てヒガンバナの里石田のイメージが膨らみました。